

MRI

-Magnetic Resonance Imaging-

【MRI 検査室への金属の持ち込み】

MRI 装置は、**検査中でなくとも 24 時間強力な磁場を保持**しています。そのため、お金や鍵、携帯電話やライター、入れ歯などが強い力を受け装置のもとに吸引されることがあります。安全確保のため、検査着への更衣と技師による金属確認にご協力下さい。

そのほか、体内に**ペースメーカー**などを埋め込まれている場合、MRI 対応のものであってもペースメーカーの設定の変更や MRI の撮像方法の変更が必要になります。ペースメーカー以外にも**過去に手術で体内に機械やインプラントが埋め込まれている方は、必ずスタッフにお知らせください。**

他院であった吸着事故



【よくある Q&A】

Q1. ボタンや金属がないけど着替えなきゃだめ？

金属類がないように見えても、服の裏側のタグが金属であったり、ポケットにお金や鍵が入っていたりすることがあります。安全のため、お渡しする検査着への更衣をお願いします。

Q2. 食事を止められていたが軽食(お菓子など)は大丈夫？

少量の食事やお菓子でも、胃や腸は活発に活動をします。これにより画像が不鮮明となり、検査結果に影響を与える可能性があります。絶食指示をされた検査において、少量でも食事をされた場合は必ずスタッフにお知らせください。

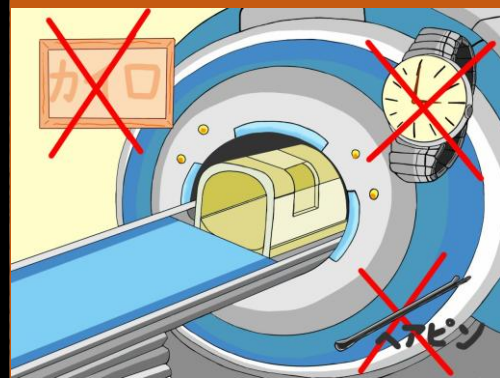
ご不明・ご心配なことは診療放射線技師にお尋ねください。
中央放射線部ホームページも是非ご覧ください →→→→→
<https://aichi-med-u-radio.com>



【事故を防ぐために】

左記の車椅子以外にも、酸素ボンベやストレッチャーなどの吸着事例が他院から報告されています。

当院では、知識を持った検査責任者が検査室に入室する人を制限し、大きな事故の発生を防いでいます。



【吸着以外の有害事象】

MRI 装置の強い磁場による影響は他にもあります。例えば**駐車券やクレジットカードなどを持ち込めば故障の恐れが、時計をつけたまま近づくと誤動作や破損の恐れが**あります。

その他にも、金属類を持ち込んだまま検査を行うと、**火傷するほどに発熱する**可能性もあります。

このような思わぬアクシデントを防ぐために、担当技師による金属確認にご協力ください。

MRI 検査の紹介を裏面に
まとめて掲載しています



MRI

-Magnetic Resonance Imaging-

【当院 MRI 装置の紹介】

当院は 6 台の MRI 装置で検査を行っています。それぞれ特徴が異なるため、検査目的や患者様の状態等を考慮して診療放射線技師が装置選択を行い、最適な検査ができるよう努めています。

救命救急センターにも MRI 装置が配置されており、緊急の検査にも迅速な対応が可能です。当院の装置の一部をご紹介します。

MAGNETOM Vida Fit

Siemens 社

3 テスラ*の静磁場を持つ装置で小さい病変を観察するのに適しています。バージョンアップにより AI を用いた再構成技術を搭載しました。これにより脳の撮像がさらに綺麗に、時間がさらに短くなりました。



MAGNETOM Aera

Siemens 社

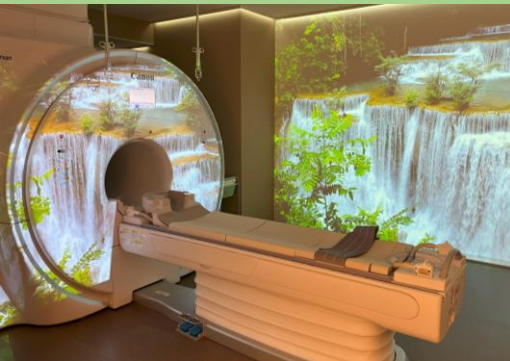
1.5 テスラの静磁場を持つ装置で、他装置に比べトンネルの径が広いことが特徴です。狭いところが苦手な方には、可能な限りこちらの装置をご案内しています。



Vantage Centurian

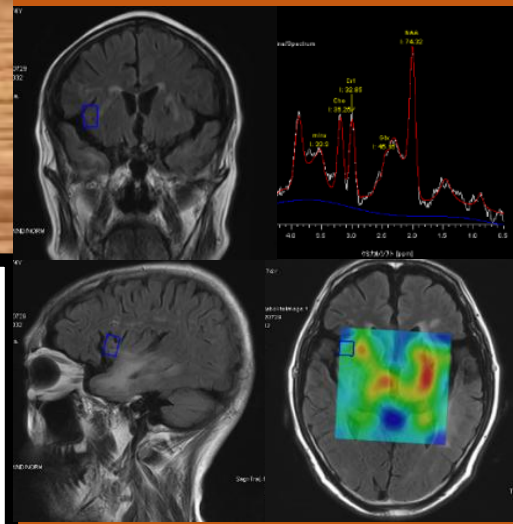
Canon 社

当院初となる Canon 社製の 3 テスラ静磁場を持つ装置です。AI を用いた画像処理など MRI 装置の進化に加え、壁一面にプロジェクションマッピングを映し出す最新技術を搭載しています。



※テスラとは、磁力の単位を表す言葉です。3 テスラは現在、診断で使用できる MRI 装置の中で最も強力な磁力を有しています。

ご不明・ご心配なことは診療放射線技師にお尋ねください。
中央放射線部ホームページも是非ご覧ください →→→→→
<https://aichi-med-u-radio.com>

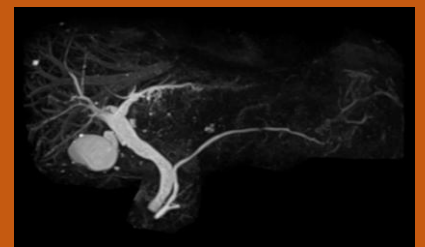


【MRI で撮像できる画像】



MR Angiography

脳内の血液の流れを画像化したもので造影剤等の薬剤を使用せずに血管を観察することができます。細くなっていたり(狭窄)、詰まったりしている(閉塞・梗塞)血管の診断に適した画像を得ることができます。



MRCP

胆のう、胆管、膵管の水成分を画像化したものです。胆石等の水成分を含まないものがある場合、その部分が黒く抜けた画像になるため、石の有無や詰まっている部分の観察に適した画像を得ることができます。

よくいただく質問を裏面に
まとめて掲載しています

